「まほろばの国」をもう一度 ⑮
―41年ぶり丸山小同級会で―

熊谷正宏

今から三十八年前よく歌った、あの歌「まほろばの国」をご記憶でしょうか？

私は、昭和二十三年一月生まれの、現在五十三歳。六人兄弟の末子として飯田市羽根垣外で生まれました。飯田高校を卒業するまで地元で過ごしました。実家は紙器製造業を営んでおり、現在は長兄が継いでおります。母は九年前に七十六歳で、父は七年前に八十二歳でこの世を去りました。五十歳を過ぎますと無性に少年時代のことが懐かしく思えてきます。

小学校運動会の楽しかったこと、父兄参観日に後ろを振り向いて母親に叱られたこと、父親のスクーターに乗せられて天竜川に泳ぎに行ったこと、皇太子ご成婚記念で座光寺麻績神社の裏山に植林に行ったことなど、次々と思いだされてきます。真夜中まで働きづめだった母、そしてやさしかった父の笑顔が瞼に浮かんできます。そんな小学校時代の思い出も遠い昔の出来事になりました。

小学校卒業から四十一年。昔の友はどんな道を歩んできたのでしょう。どうしているのでしょう。今週の土曜日十月六日に昼神温泉で四十一年ぶりの「は～るかぶりだなあ2001」（丸山小学校七組の同級会）が開かれます。全国からほぼ全員四十名の出席を見込んでいます。

「は～るかぶり」に昔話に花が咲くことでしょう。そして、「まほろばの国」を大合唱します。私たちの小学校時代は三人の先生にお世話になりました。二年生までは加藤静枝先生。白墨投げが得意で、コントロールよく飛んできました。命中率六割。よくぶつけられました。

昭和二十九年飯田長姫高校が選抜甲子園で優勝し、飯田線で電車が天竜川に転落し死者を出したあの頃です。二十四の瞳、ゴジラ、力道山、電気釜、トランジスターラジオそんなのがありました。加藤先生の消息は不明です。

五年生までの三年間は塩原惟史先生。ゲンバク先生のあだ名で当時二十八歳。登山が好きでよく山の話を聞かされました。風越山もみんなで何回となく登りました。「原爆をゆるすまじ」「一日の終わり」など毎日のように歌いました。三角ベース、ドッジボール、蹴りベース、日の暮れるまでよく遊びました。

当時の飯田市の人口三万四千人が一気に七万人に増えた市町村合併もありました。日ソ国交回復、南極観測隊、極若時代、フラフープ、新幹線、長嶋茂雄、一万円札。いろいろ思い出されます。あと一年というのに通学区の編成替えでクラスの何人かと別れなければならなかった悲しい思い出もあります。

塩原先生はその後、ご定年まで県内の養護学級を担当され、現在は塩尻市内の養護老人施設で療養生活を送られています。現在七十歳。一日も早いご回復を願っています。

六年生の担任は井上甲子男先生。立派な眉毛の、やさしい先生でした。たった一年間でしたが人を愛することの大切さを教えていただきました。先生がポケットに入れてきた砂糖をちょっとなめさせてもらうのが何よりの楽しみでした。

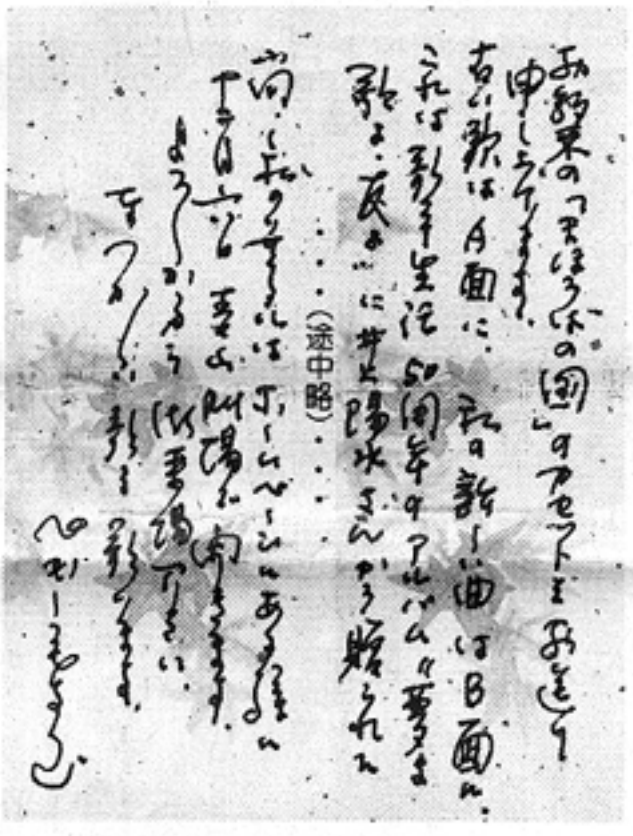
先生は私たちが最後の教え子でした。その先生も残念ながら十四年前おしくなりになりました。今回、有志二十人余りで墓参りをします。昭和三十四年、五月も終わりに近づいた頃「カエル取り」での帰り道、今宮郷戸神社の石段で、休憩中に遭遇した内山煙火工場の大爆発。記憶に鮮明に残っています。驚きの余り、泣きながら学校へ戻ったものです。

伊勢湾台風、皇太子ご成婚、黒い花びら、少年サンデー、少年マガジン、にあんちゃん、そんな時期でした。丸山小学校の桜並木は、飯田駅前の大きな柳、メダカ釣をした防火貯水池はどうしましたか。銀星会館、復興記念館、公民館の丸い屋根はどうしましたか。大宮の、今宮の花火はどうでしたか。

そんなよき小学校時代の友が集まって今週末の「は～るかぶりだなあ2001」。飯田弁で昔話に花を咲かせます。「ホエ、は～るかぶりだなあ」と。もちろん、なんと言っても最初は「信濃の国」から、やらにゃぁだら。「へ信濃の国は十州に～」「へ尋ねまほしき園原や…」。

そんな中で、うっすらな記憶を頼りにちょうど四十年ぐらい前、信越放送からイヤというほど流されたあの「まほろばの国」をみんなで大合唱しよう。信越放送のホームページの問合せ欄にEメールを投げてみました。『つかめ事をお聞きします。確か四十年ほど前に貴社の記念行事として制作され、第二の県歌？としてよくラジオ・テレビで流していた「まほろばの国」（歌・ペギー葉山）といったかと思いますがその歌のレコードを探しています。歌詞とメロディをお教え願いたいのです。「へまほろばの～、雲を仰いでふりそそぐ」よく歌ったものです。今秋、四十一年ぶりに小学校クラスの同窓会の時にみんなで大合唱したいと願っております。ぜひ情報をいただきたく…』

しかし、数週間たっても、音沙汰なし。あきらめ切れずに、直接「ペギー葉山さん」のホームページにEメールをさし上げてみたのです。そうしたらまもなく、あのペギー葉山さんから直接返信が…。なんとなんと…思わぬ展開に。



ペギー葉山さんからの手紙

【飯田市高羽町出身、千葉県東葛飾郡沼南町在住】
Masahiro Kumagai
@unisys.co.jp